

**平成30年度
中学生・高校生意識調査結果報告書
2018**

平成30年8月

目 次

I	調査概要	1
1	調査目的.....	1
2	調査方法.....	1
3	調査票の配布・回収状況.....	1
4	グラフ中の表記.....	1
II	調査結果	3
1	回答者の属性について.....	3
	（1）性別.....	3
	（2）中学生・高校生別.....	3
	（3）居住地区.....	3
	（4）居住年数（市内在住者のみ）.....	4
	（5）将来の渋川市への居留意向.....	5
2	市の現状の評価について.....	7
	問1 市の取組の満足度・重要度.....	7
3	日頃の運動やスポーツについて.....	21
	問2 運動・スポーツの頻度.....	21
4	市政について.....	22
	問3 住みやすいまちづくりのために力を入れたいこと.....	22
	資料	25
	中学生・高校生別満足度・重要度（加重平均値）.....	25
	調査票.....	27

I 調査概要

1 調査目的

この調査は、中学生及び高校生の本市の行政に対する評価や意向等を統計的に把握し、まちづくりの指針となる総合計画の進行管理や市政運営の基礎資料とするため実施しました。

2 調査方法

- ① 調査地域 渋川市内
- ② 調査対象 市内の中学校に通う第2学年の生徒
市内の高等学校に通う第2学年の生徒
渋川特別支援学校高等部の生徒
- ③ 調査方法 アンケート用紙による自記式アンケート
- ④ 調査時期 平成30(2018)年5月22日～6月12日
- ⑤ 配布回収方法 各学校において直接配布、直接回収

3 調査票の配布・回収状況

- ① 配布数 1,458通(中学校644通・高等学校814通)
- ② 回収数 1,348通(中学校618通・高等学校730通)
- ③ 回収率 92.5%(中学校96.0%・高等学校89.7%)

4 グラフ中の表記

- ① 各設問に対する回答者数をnで表記しています。
- ② 数値は小数第2位を四捨五入しているため、合計が100.0%にならない場合があります。
- ③ 市の取組の満足度・重要度(問1)の評価については、以下の算出方法で加重平均値を求めて評価点としています。評価点は2点から-2点の間に分布し、中間点の0.0点を境として、2点に近いほど評価が高く、-2点に近いほど評価が低いことを示します。

	満足度選択肢	重要度選択肢	加重値
ア	満足	重要	2
イ	どちらかと言えば満足	どちらかと言えば重要	1
ウ	どちらとも言えない	どちらとも言えない	0
エ	どちらかと言えば不満	どちらかと言えば重要ではない	-1
オ	不満	重要ではない	-2

$$\text{加重平均値} = \frac{\text{ア} \times 2 + \text{イ} \times 1 + \text{ウ} \times 0 + \text{エ} \times (-1) + \text{オ} \times (-2)}{\text{無回答を除く回答者数}}$$

- ④ 本文中の「前回調査」「前々回調査」はそれぞれ以下を示し、グラフ中では「平成 29 年度」「平成 28 年度」と示します。

前回調査	中学生・高校生意識調査 平成 29（2017）年 5～6 月実施 配布 1,432 通・回収 1,386 通（回収率 96.8%） 調査対象は本調査と同様（市内中学校・高等学校に通う第 2 学年の生徒）
前々回調査	中学生・高校生意識調査 平成 28（2016）年 6 月実施 配布 1,354 通・回収 1,304 通（回収率 96.3%） 調査対象は本調査と同様（市内中学校・高等学校に通う第 2 学年の生徒）

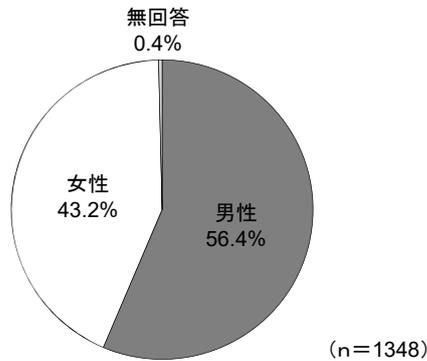
II

調査結果

1 回答者の属性について

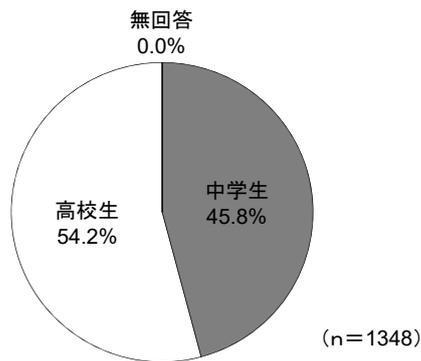
(1) 性別

男性（56.4%）が5割以上、女性（43.2%）が4割以上となっています。



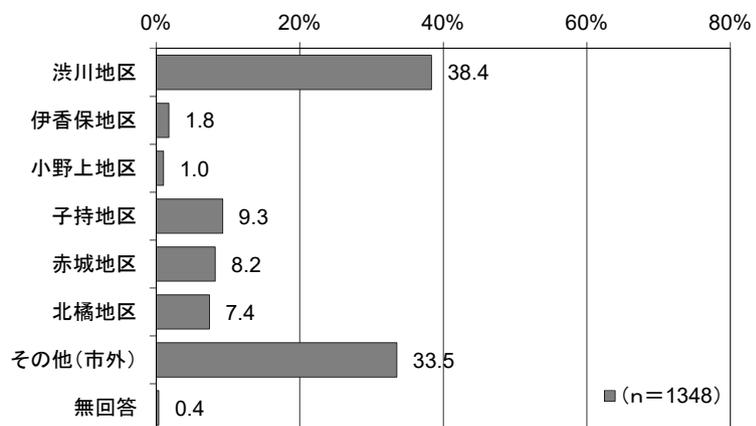
(2) 中学生・高校生別

中学生（45.8%）が4割以上、高校生（54.2%）が5割以上となっています。



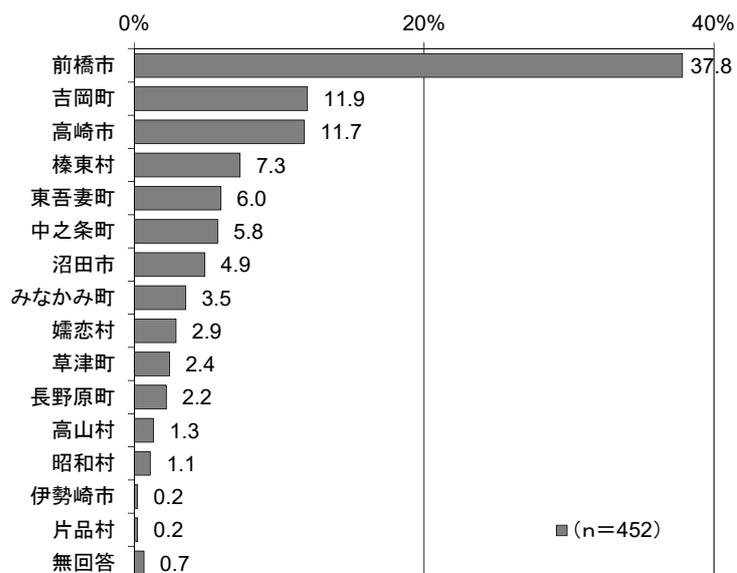
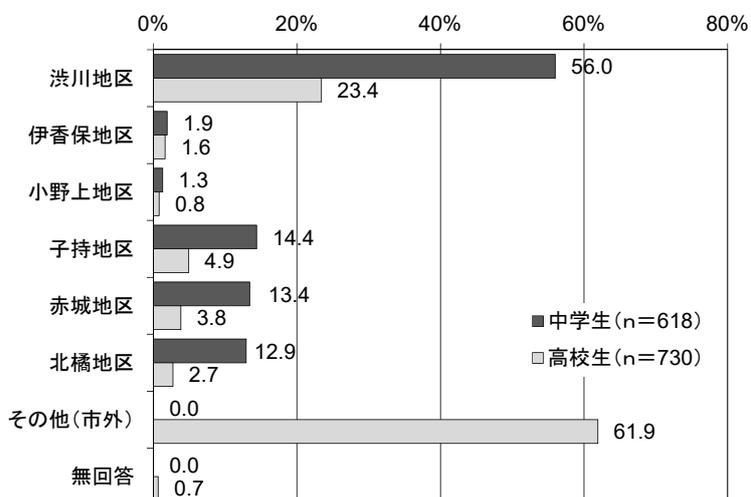
(3) 居住地区

渋川市内では、渋川地区（38.4%）が約4割で最も高く、次いでその他（市外）（33.5%）が3割以上、子持地区（9.3%）、赤城地区（8.2%）、北橘地区（7.4%）がそれぞれ約1割となっています。



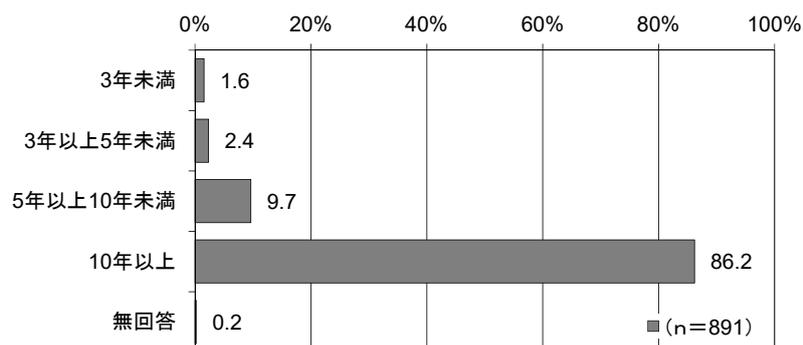
中学生は渋川地区（56.0%）が5割以上、高校生はその他（市外）（61.9%）が6割以上でそれぞれ最も高くなっています。

高校生のみで見られるその他（市外）の内訳は、前橋市（37.8%）が3割以上で突出して高く、次いで吉岡町（11.9%）、高崎市（11.7%）がそれぞれ1割以上となっています。



(4) 居住年数（市内在住者のみ）

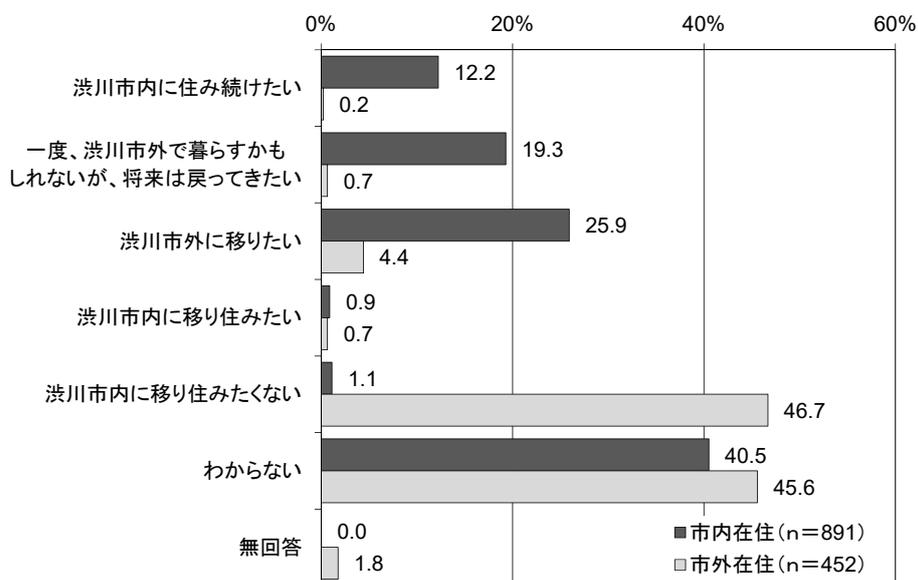
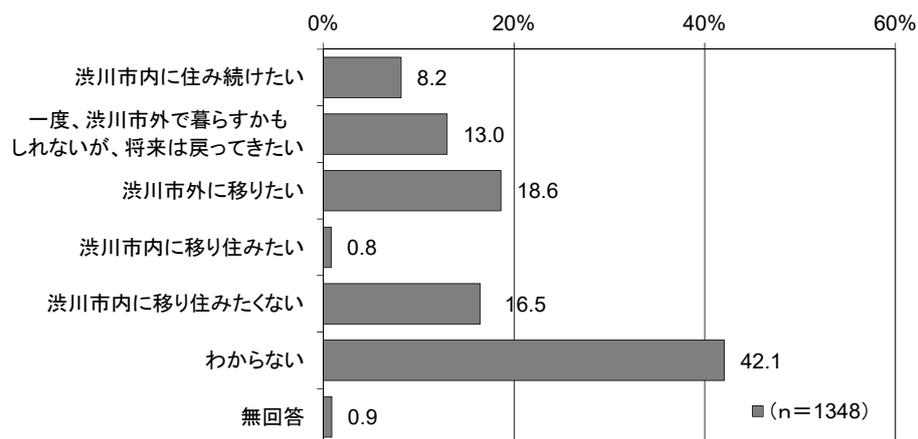
10年以上（86.2%）が8割以上で最も高くなっています。



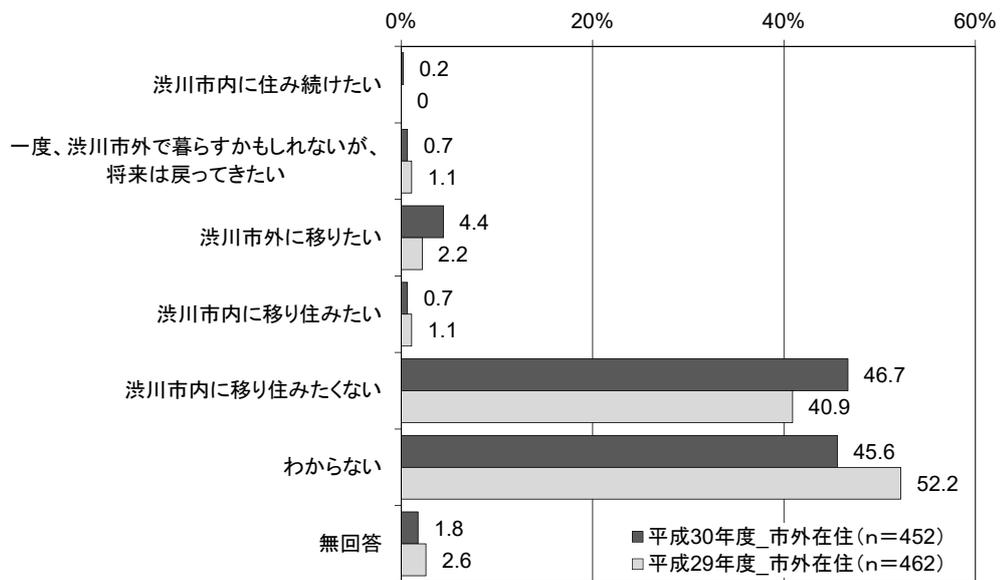
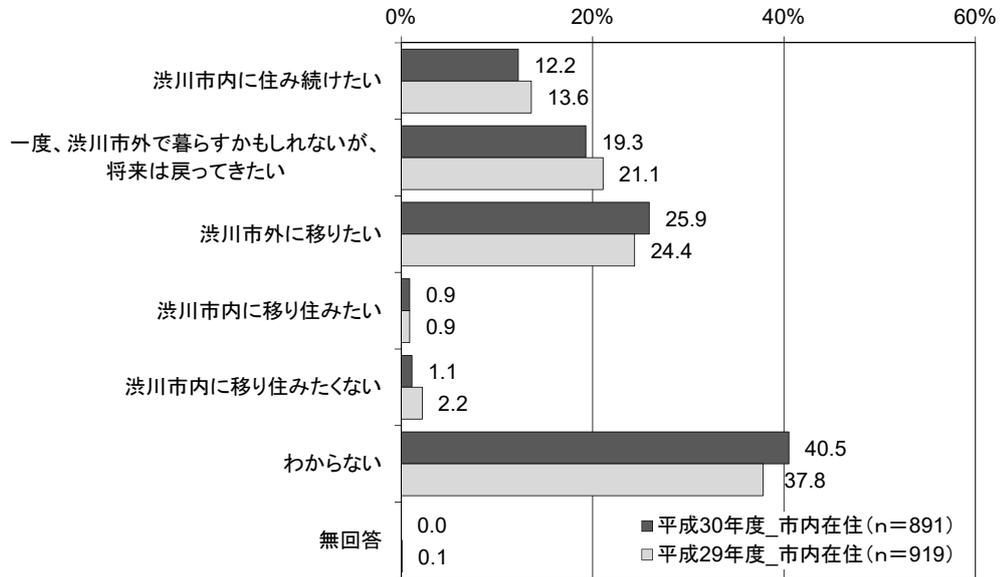
(5) 将来の渋川市への居留意向

「わからない」(42.1%)が4割以上で最も高くなっています。

市内在住者と市外在住者を見ると、市内在住者は「わからない」(40.5%)が4割以上で最も高くなっています。市外在住者は「渋川市内に移り住みたくない」(46.7%)が約5割で最も高く、「わからない」(45.6%)も同程度に高くなっています。次いで、市内在住者は「渋川市外に移りたい」(25.9%)が2割以上、「一度、渋川市外で暮らすかもしれないが、将来は戻ってきたい」(19.3%)が約2割となっています。



市内在住者、市外在住者それぞれについて平成29年度と比較すると、市内在住者では大きな変化は見られません。市外在住者でも大きな変化は見られませんが、「わからない」が低くなる一方、「渋川市内に移り住みたくない」が高くなっています。



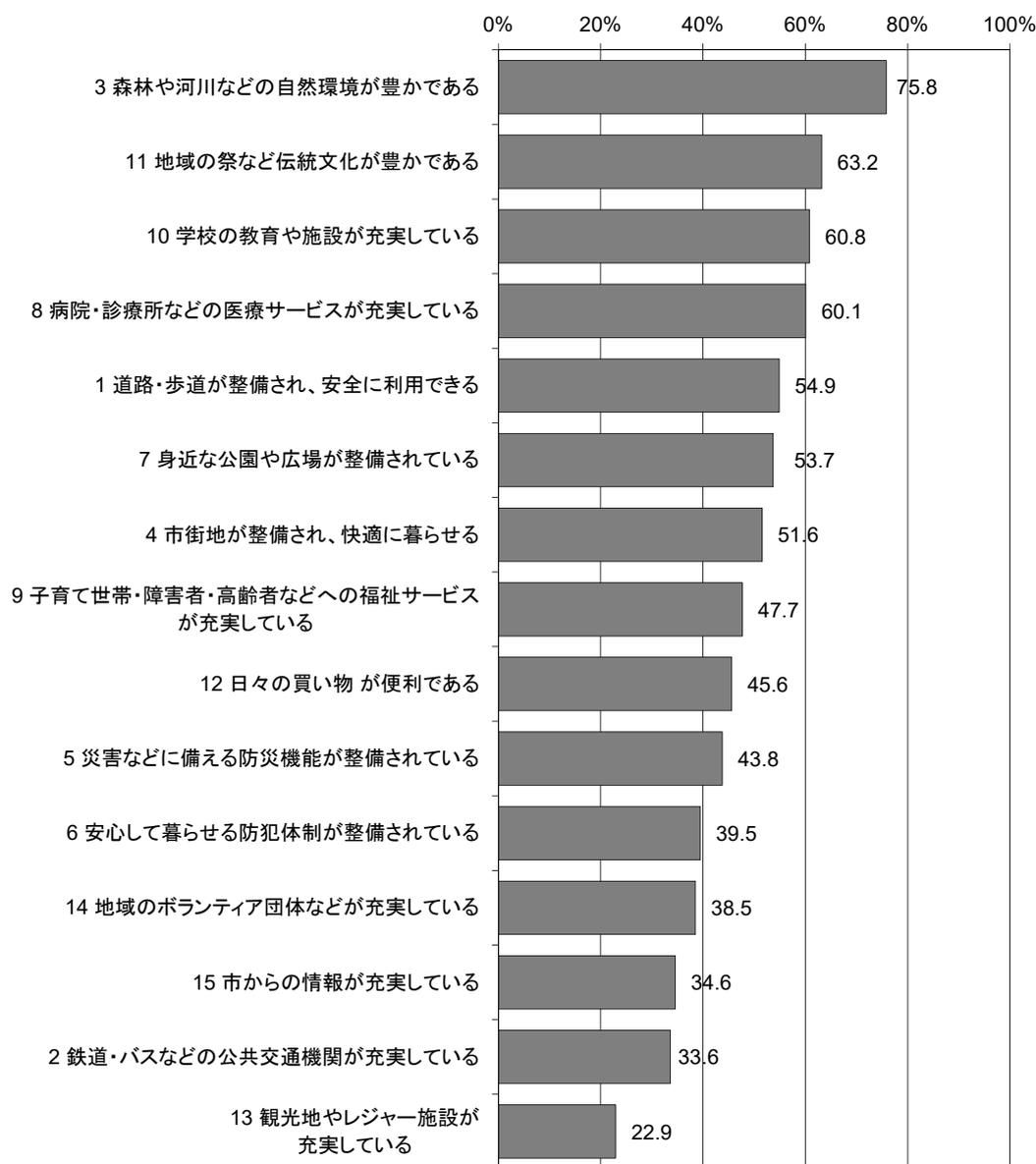
2 市の現状の評価について

問1 市の取組の満足度・重要度

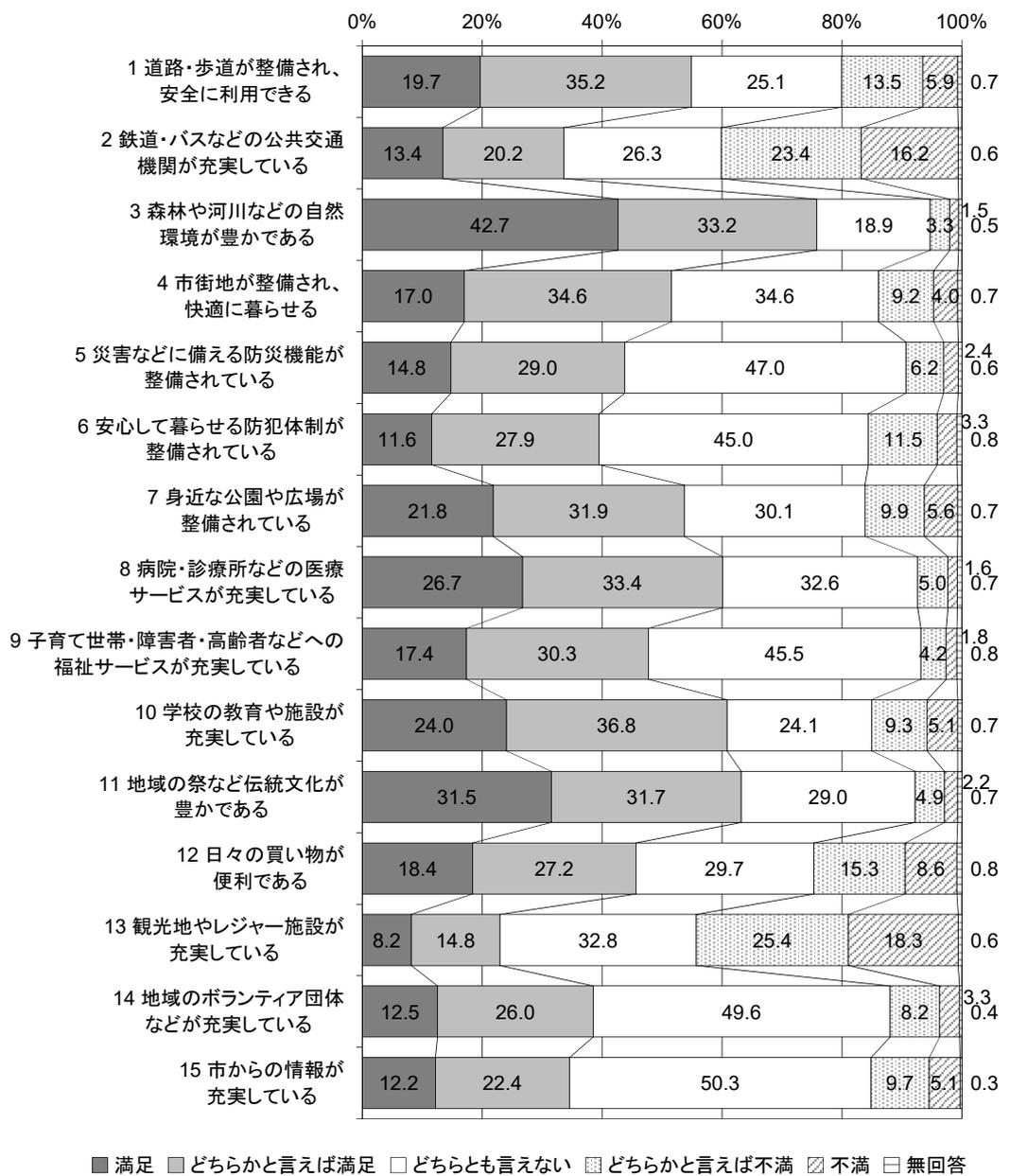
あなたは、身近な生活環境について、どのように感じていますか。(各項目について、「満足度」欄及び「重要度」欄の5段階評価の中から、1つずつ選択)

(1) 満足度

「満足」と「どちらかと言えば満足」の合計値『満足』を見ると、「3 森林や河川などの自然環境が豊かである」(75.8%)が7割以上で最も高くなっています。



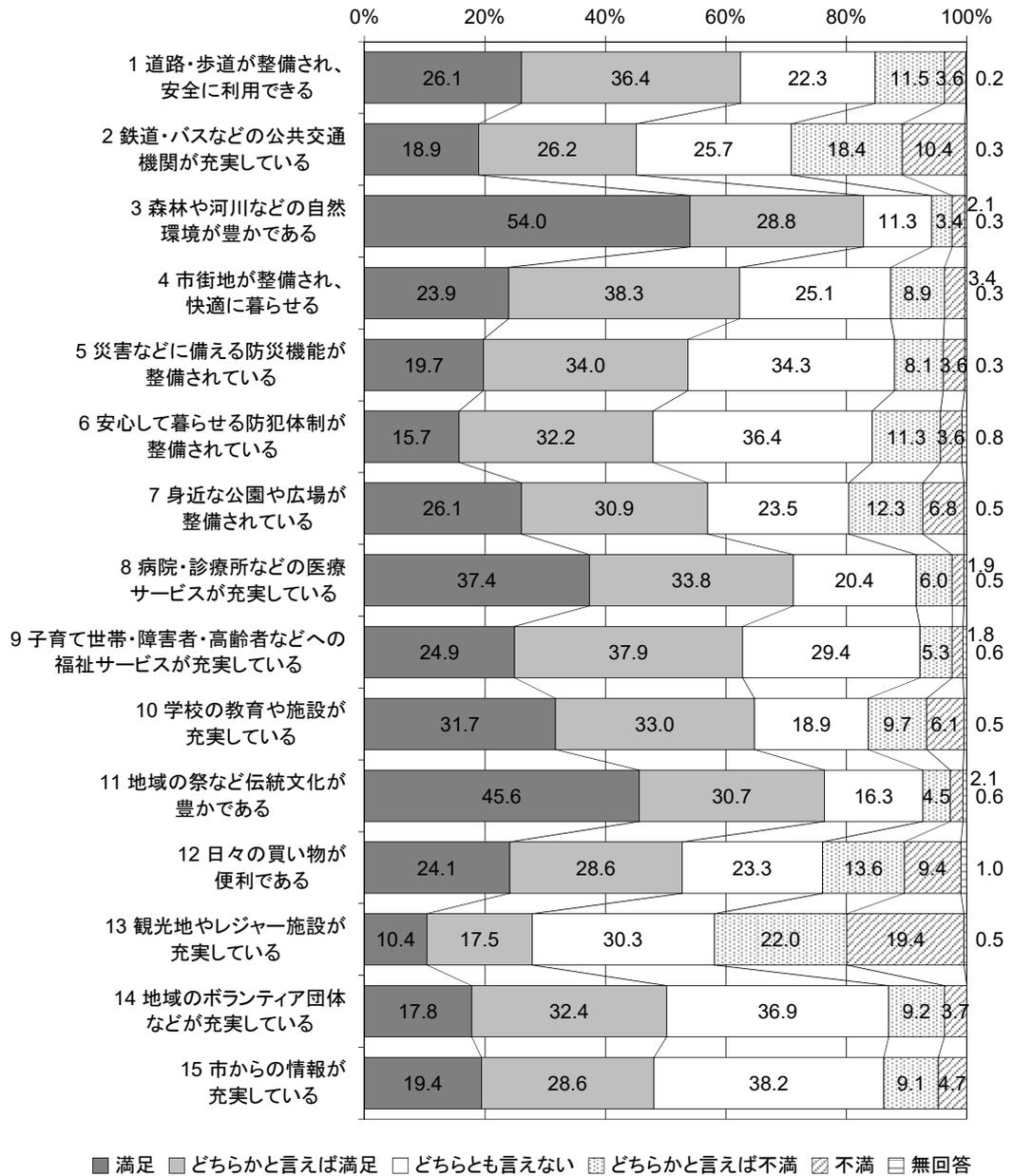
■ 合計値『満足』(「満足」+「どちらかと言えば満足」) (n=1348)



全体(n=1348)

【中学生・満足度】

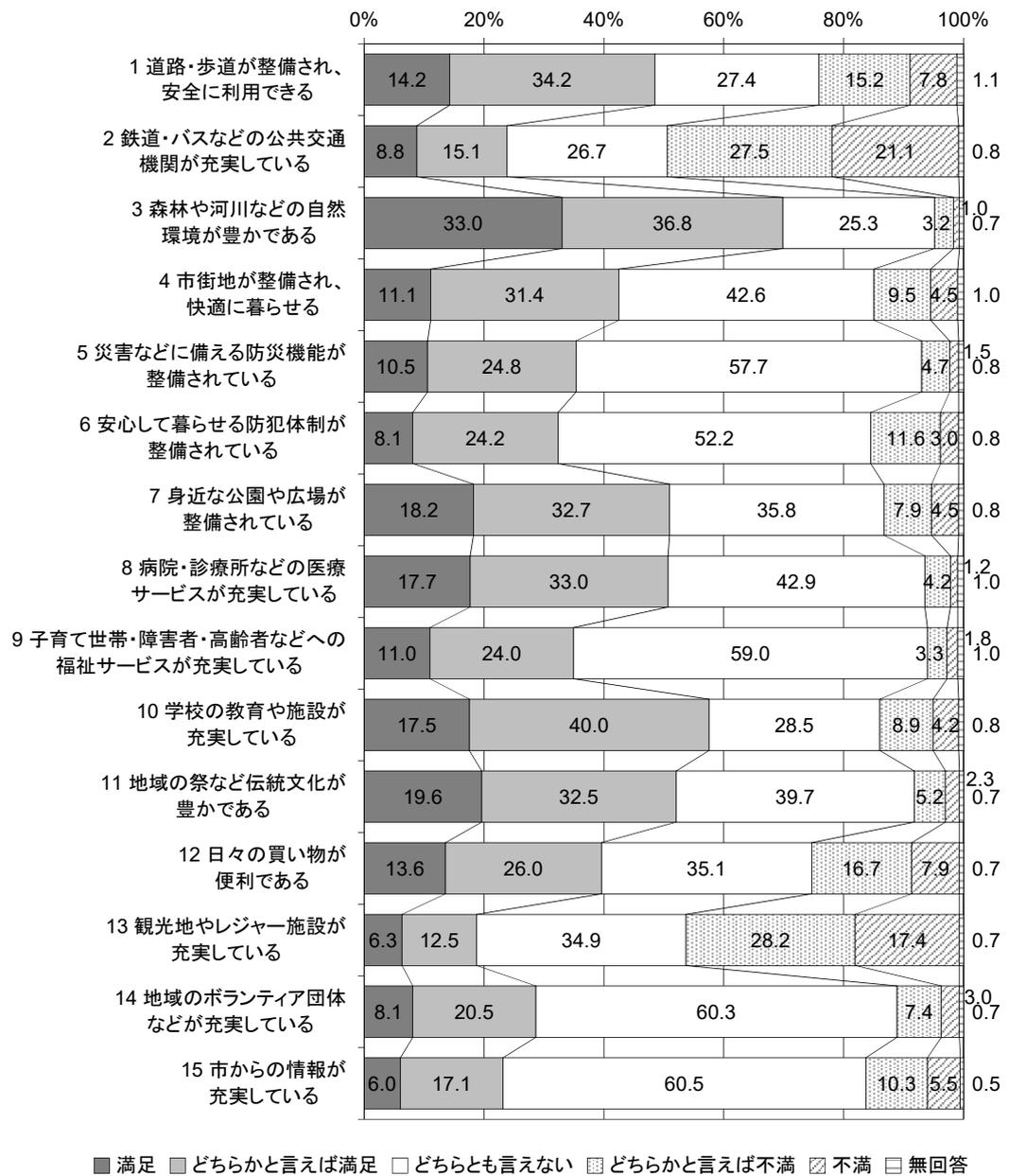
「満足」と「どちらかと言えば満足」を合わせた『満足』を見ると、全体傾向と同様に「3 森林や河川などの自然環境が豊かである」(82.8%)が8割以上で最も高くなっています。



中学生(n=618)

【高校生・満足度】

「満足」と「どちらかと言えば満足」を合わせた『満足』を見ると、全体傾向と同様に「3 森林や河川などの自然環境が豊かである」(69.8%) が約7割で最も高くなっています。

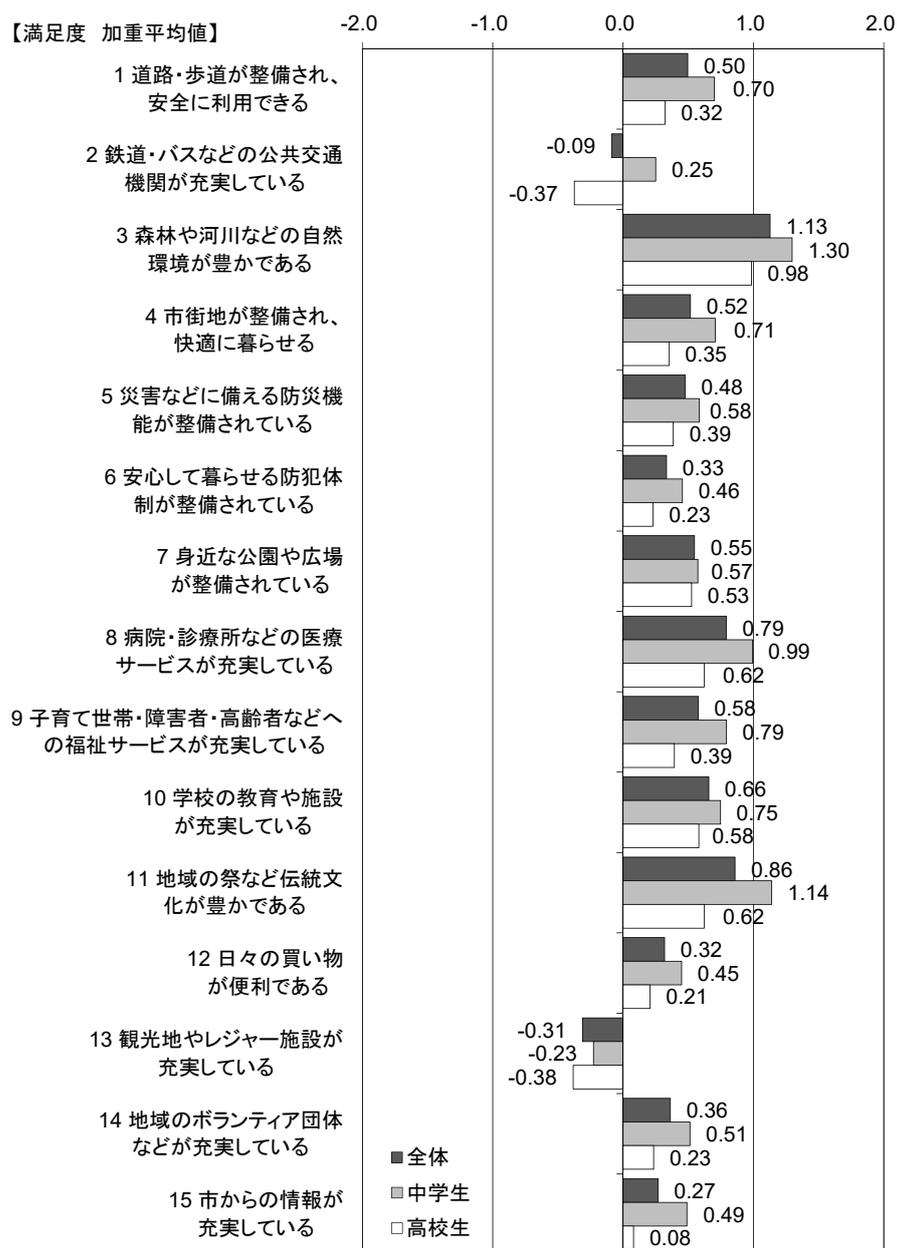


高校生 (n=730)

【加重平均値・満足度】

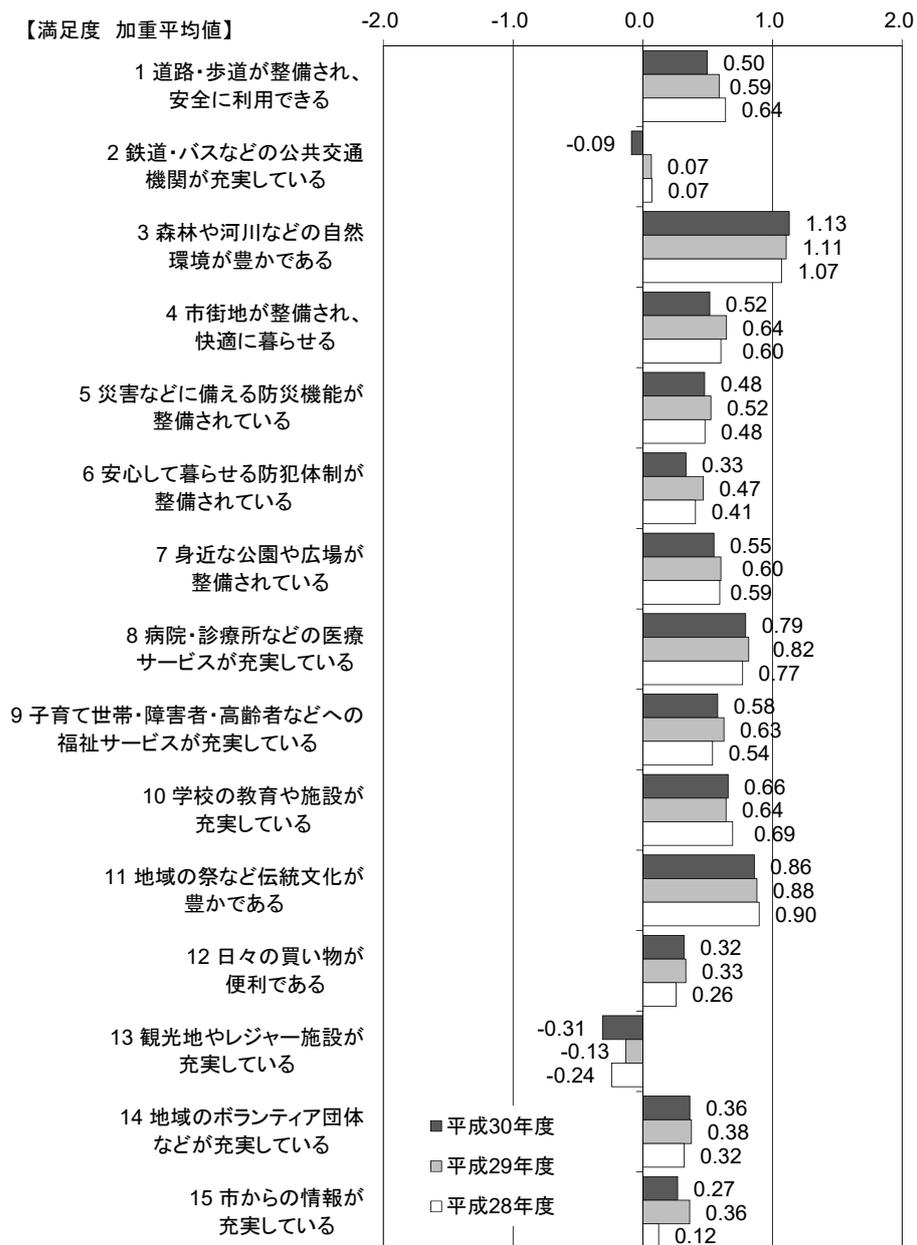
加重平均値を見ると、全体・中学生・高校生のいずれもほとんどの項目がプラス値となっており、その中で「3 森林や河川などの自然環境が豊かである」が最も高くなっています。

一方、全体・中学生・高校生のいずれも「13 観光地やレジャー施設が充実している」が最も低く、マイナス値となっています。また、全体・高校生は「2 鉄道・バスなどの公共交通機関が充実している」(全体-0.09ポイント、高校生-0.37ポイント)もマイナス値となっています。



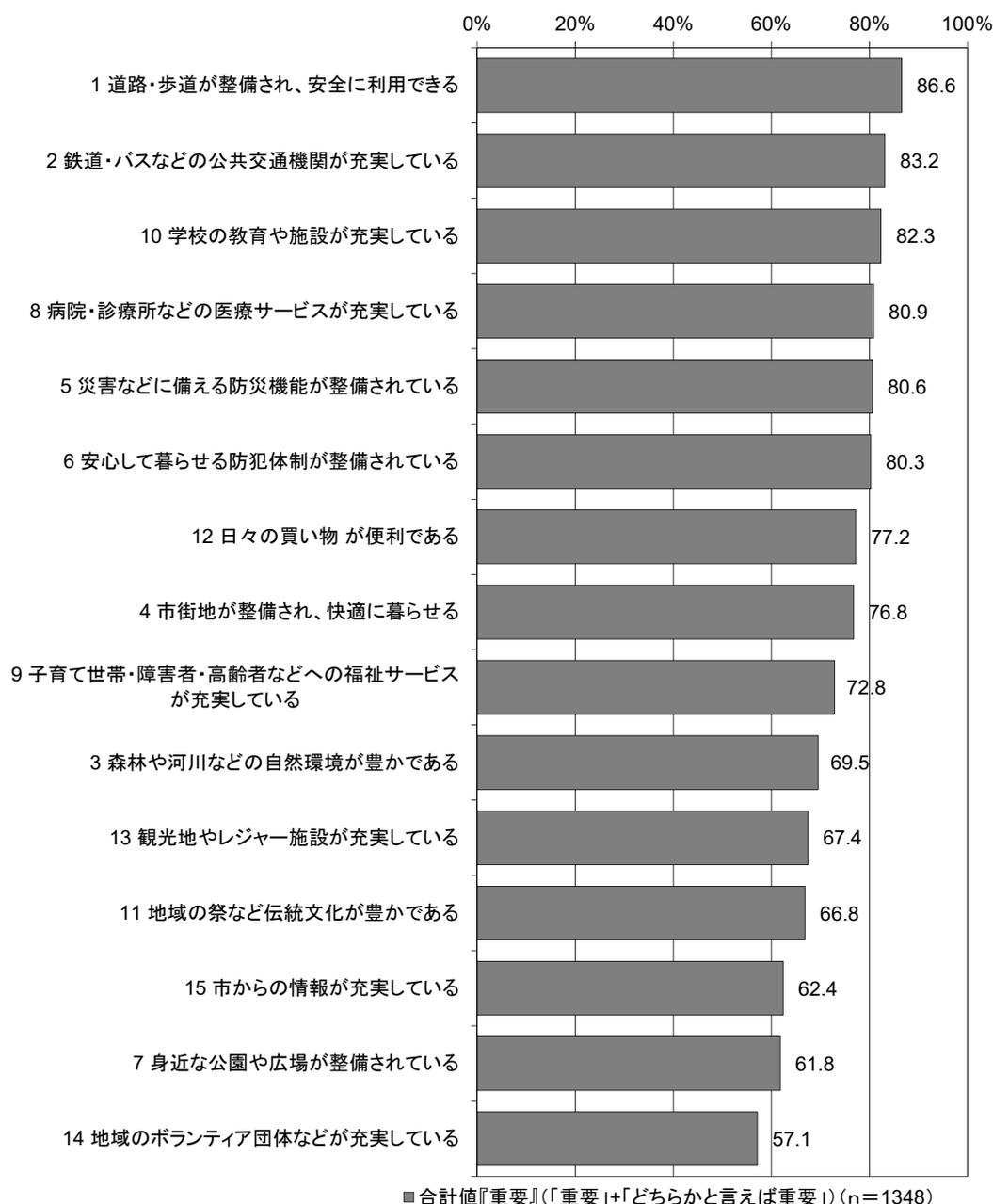
【加重平均値・全体・満足度の経年変化】

全体について、前回調査（平成29年度）、前々回調査（平成28年度）との比較を加重平均値で見ると、ほとんどの項目が前回までと同程度で推移しています。その中で、「1 道路・歩道が整備され、安全に利用できる」は若干低くなる傾向がうかがえます。また、「13 観光地やレジャー施設が充実している」は前回・前々回のいずれもマイナス値となっています。「2 鉄道・バスなどの公共交通機関が充実している」は前回まではプラス値となっていました。今回はマイナス値となっています。



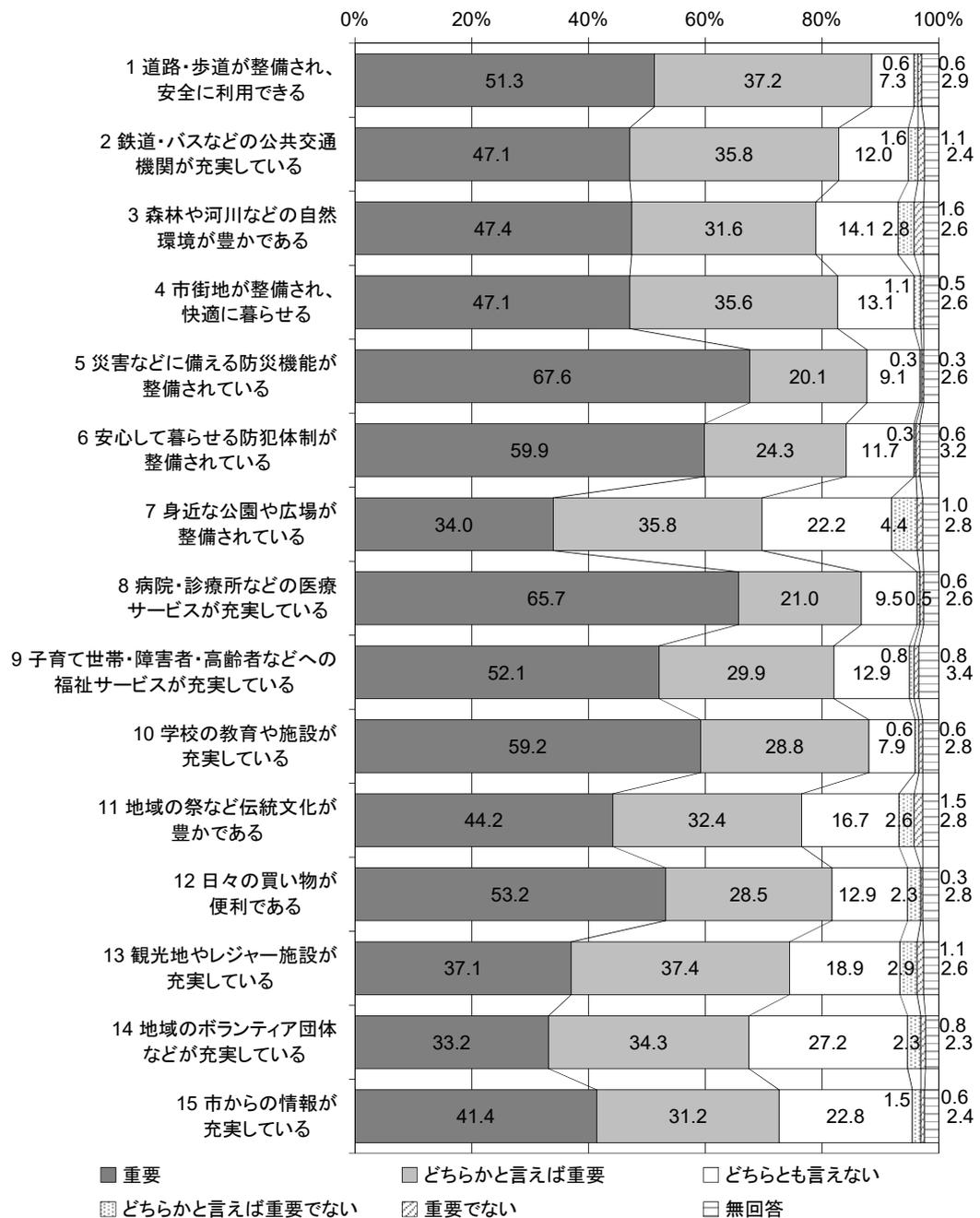
(2) 重要度

「重要」と「どちらかと言えば重要」の合計値『重要』を見ると、「1 道路・歩道が整備され、安全に利用できる」(86.6%)が8割以上で最も高く、次いで高い「2 鉄道・バスなどの公共交通機関が充実している」「10 学校の教育や施設が充実している」「8 病院・診療所などの医療サービスが充実している」「5 災害などに備える防災機能が整備されている」「6 安心して暮らせる防犯体制が整備されている」の5項目も8割以上となっています。



【中学生・重要度】

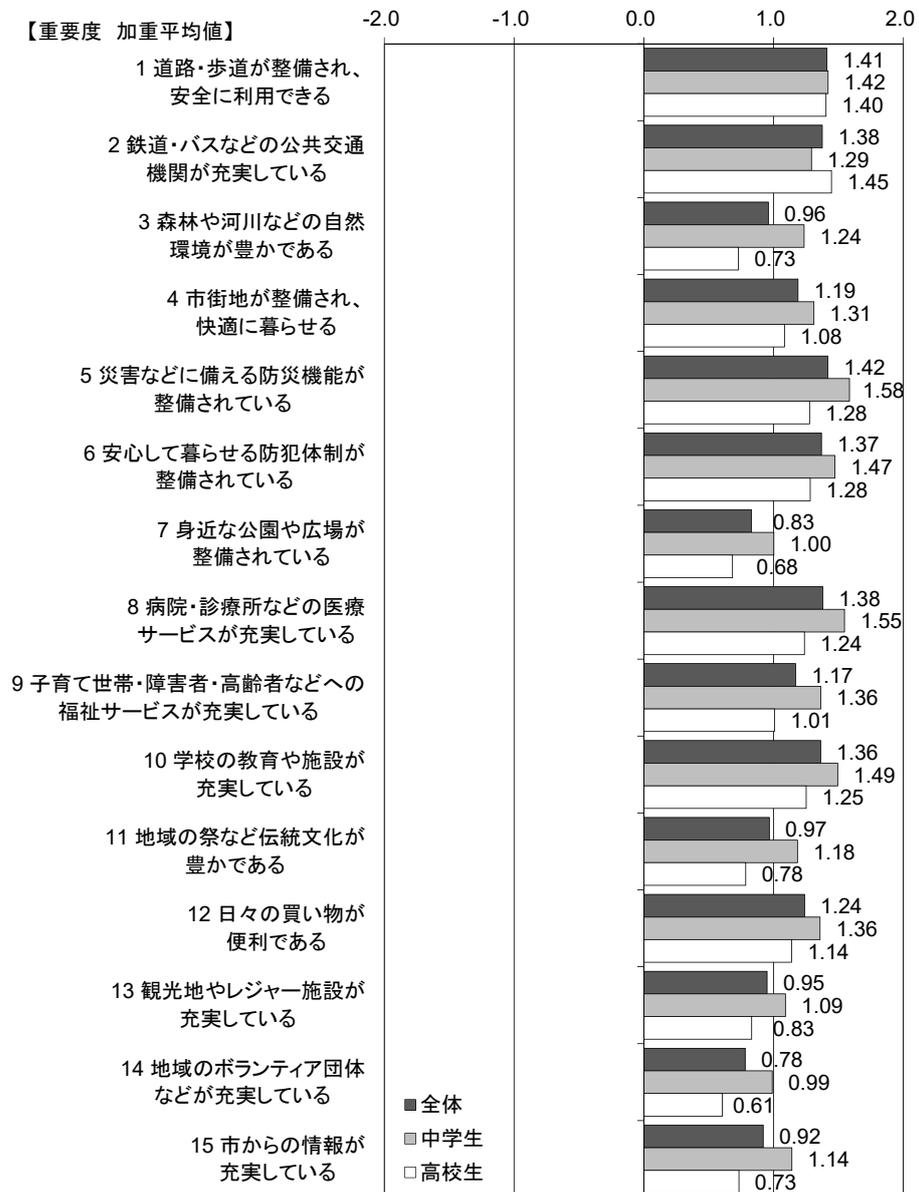
「重要」と「どちらかと言えば重要」を合わせた『重要』を見ると、全体傾向と同様に「1 道路・歩道が整備され、安全に利用できる」(88.5%)が最も高く、「10 学校の教育や施設が充実している」(88.0%)、「5 災害などに備える防災機能が整備されている」(87.7%)、「8 病院・診療所などの医療サービスが充実している」(86.7%)、「6 安心して暮らせる防犯体制が整備されている」(84.1%)、「2 鉄道・バスなどの公共交通機関が充実している」(82.8%)「4 市街地が整備され、快適に暮らせる」(82.7%)、「9 子育て世帯・障害者・高齢者などへの福祉サービスが充実している」(82.0%)、「12 日々の買い物が便利である」(81.7%)の9項目がいずれも8割以上となっています。



中学生 (n=618)

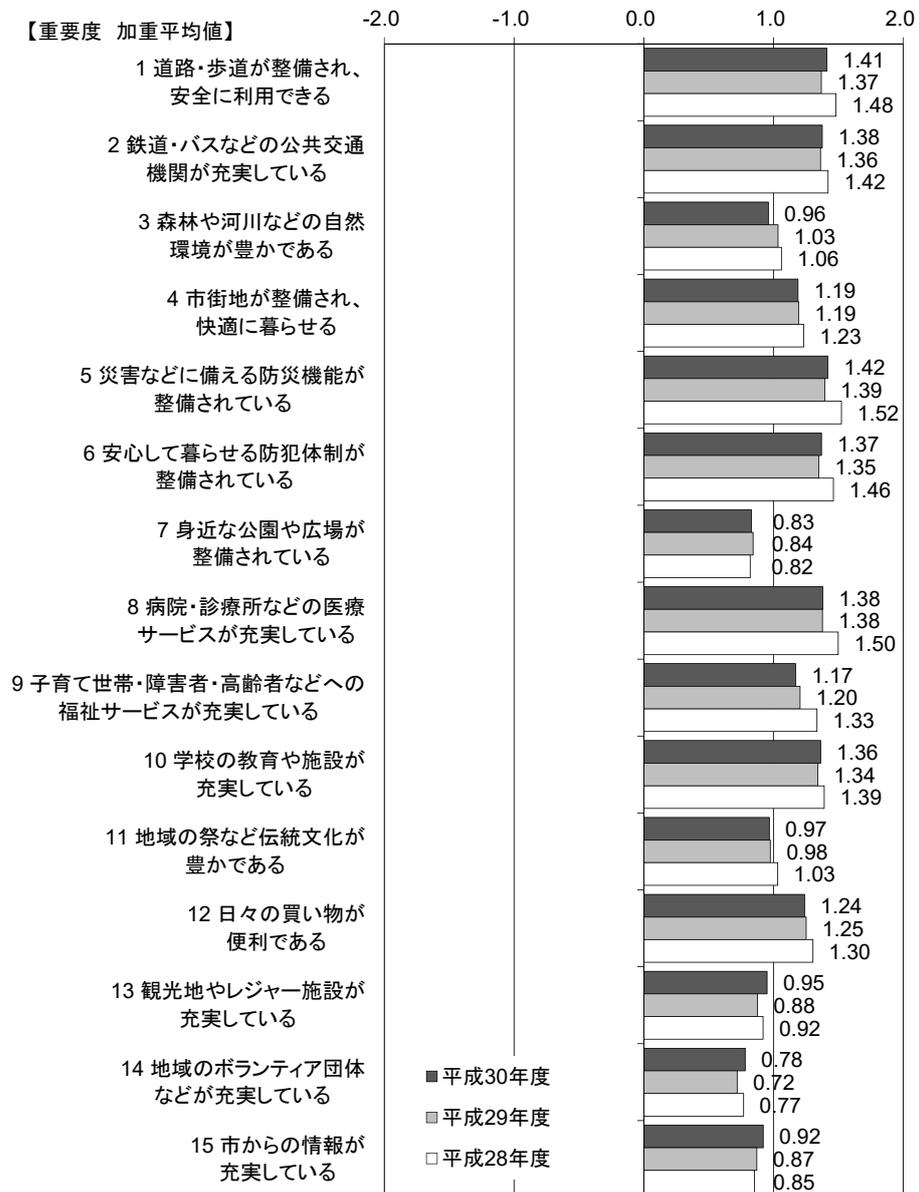
【加重平均値・重要度】

加重平均値を見ると、全体・中学生・高校生のいずれもすべての項目がプラス値となっており、その中で全体・中学生は「5 災害などに備える防災機能が整備されている」(全体 1.42 ポイント、中学生 1.58 ポイント)、高校生は「2 鉄道・バスなどの公共交通機関が充実している」(1.45 ポイント) がそれぞれ最も高くなっています。



【加重平均値・全体・重要度の経年変化】

全体について、前回調査（平成29年度）、前々回調査（平成28年度）との比較を加重平均値で見ると、ほとんどの項目が前回までと同程度で推移しています。その中で、「3 森林や河川などの自然環境が豊かである」「9 子育て世帯・障害者・高齢者などへの福祉サービスが充実している」は若干低くなる傾向がうかがえます。



(3) 15項目の満足度と重要度の関係・経年変化

15項目それぞれの満足度と重要度の加重平均値をマトリックスグラフに示し、満足度及び重要度の全項目平均値を基準として、相対的な位置について4つの象限で見ると、おおむね以下に分類できます。

Aブロック 重点的な対応・早期の見直しが求められている項目

満足度が低い一方、重要度が高く、施策の緊急性が高いと考えられる分野です。低い満足度の要因の分析とそれに基づく施策の早急な見直しが求められています。

Bブロック 状況に応じた対応・長期の見直しが求められている項目

重要度・満足度ともに低く、市民に施策の必要性や具体的な方向性があまり認識されていないと考えられる分野です。施策の必要性和市としての方向性、位置づけについて、市民への説明や情報提供に努めることが必要と考えられます。

Cブロック 安定的な維持・拡充が求められている項目

満足度・重要度ともに高く、施策の方向性と成果が市民の需要と合致していると考えられる分野です。現状の安定的な維持とともに、さらに高いレベルでの拡充が求められています。

Dブロック 現状維持が求められている項目

満足度が高い一方、重要度が低く、施策の成果が浸透してきており、現状の水準の維持が求められていると考えられる分野です。一方、新たな視点での施策推進や拡充を進める必要がある場合には、その必要性が認識されにくい分野であると考えられ、その必要性の周知や、認識の共有を図ることが必要と考えられます。

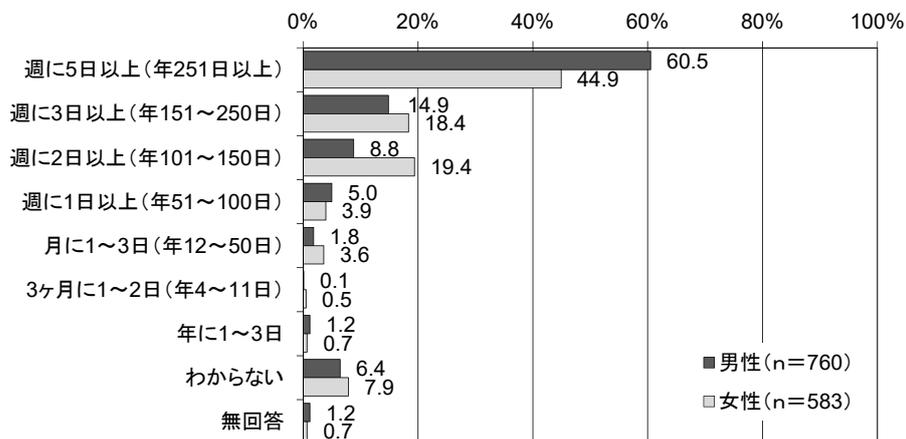
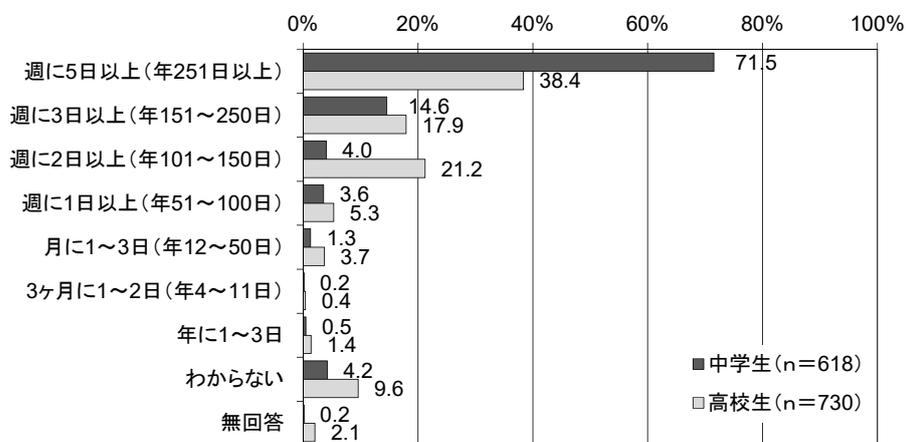
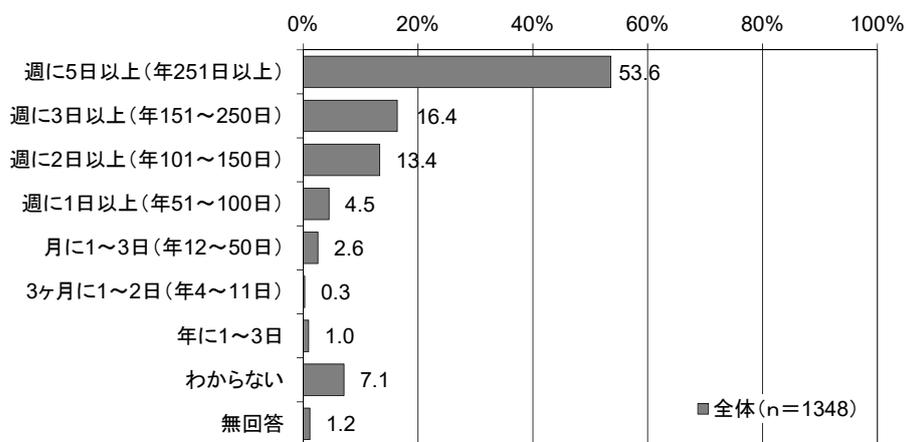
3 日頃の運動やスポーツについて

問2 運動・スポーツの頻度

あなたが、この1年間に運動やスポーツをした日には、およそ何日ですか。(1つ選択)

全体では「週に5日以上(年251日以上)」(53.6%)が5割以上で最も高くなっています。
 中学生・高校生別に見ると、いずれも「週に5日以上(年251日以上)」(中学生71.5%、高校生38.4%)が最も高く、中学生が高校生を33.1ポイント上回っています。

男女別に見ると、いずれも「週に5日以上(年251日以上)」(男性60.5%、女性44.9%)が最も高く、男性が女性を15.6ポイント上回っています。



4 市政について

問3 住みやすいまちづくりのために力を入れたいこと

あなたが渋川市の市長になったとしたら、市民が住みやすいまちをつくるために、どのようなことに力を入れたいですか。(自由記入)

1,077人から意見をいただきました。これを現在の総合計画の6分野別に読み分けました。なお、複数の分野にまたがる内容についてはそれぞれの分野に整理、集計し、意見数は全1,309件となりました。

各分野に関する主な意見を以下に示します。なお、原則として原文のままとしています。

分野	意見数(件)
1 安全・安心、暮らし分野	232
2 健康、福祉、スポーツ分野	92
3 産業分野	290
4 都市基盤、自然環境分野	433
5 教育、文化分野	111
6 自治、協働、行財政分野	96
7 その他	55
合計	1,309

【1 安全・安心、暮らし分野】

- ・災害などに備えた防災機能を増やす。
- ・防災アラームを、遠くにいても聞こえるくらい大きくする。
- ・渋川市に暮らしている人達が、渋川市に暮らせてよかったと思ってもらえるように、防犯の強化や整備をきちんとしたい。
- ・犯罪や防犯についての半年に1回の講習会。
- ・防犯、不審者対策。
- ・安全に登校できるように、帰宅時間にも交通指導員のような人を置きたい。街灯を増やす。
- ・カーブミラーを適切な位置・角度にする。
- ・道路や歩道がガタガタして歩きにくい所が多くあるので直したい。あいさつをしても返してくれない人がたくさんいて嫌なので、あいさつができるような環境をつくりたい。

【2 健康、福祉、スポーツ分野】

- ・福祉を充実させる。渋川市に住み続けたいと思える市を目指す。
- ・福祉施設のイベントをもっと有名にし、市内の福祉への関心を高めたい。
- ・子育てがしやすいサービスを提供したい。例えば、共働きをしている親のために保育園や幼稚園の延長。
- ・給食費を無料にしなくてもいいから、子ども達にもっとおいしい、もっと量の多いご飯を食べさせたい（保育所など）。
- ・平和で安全でご老人や障害者にやさしい場所にしたい。
- ・障害者、高齢者、小さい子どもにやさしいまちづくりをする。
- ・公園、体育館などの運動施設の充実。
- ・公園など、体を動かせる場所を身近につくることに力を入れたい。

【3 産業分野】

- ・もっと商店街を活性化させて、若者向けのお店などもつくって活気を出す。
- ・大きなショッピングモールをつかって、人がたくさん来るようにする。
- ・観光地や文化を盛り上げて活気のあるまちにすること。観光地だけでなく子どもが楽しめる場所をつくったりする。でも自然を破壊せず、文化もそのまま残してまちを盛り上げる。
- ・渋川の伝統のお祭りなどをもっと市内のたくさんの人や市外、県外の人にも知ってもらい、渋川をもっとアピールする。
- ・渋川市に住んでいる人達が、元気で笑顔があふれるように、みんなで楽しめる祭りなどをたくさん行いたいと思う。
- ・働いてる人がストレスなく快適に仕事に取り組めるようにする。例えば残業を減らす、職場にアンケートをとるなど。
- ・うまく仕事に就けない人達を農業などの仕事に就かせる（人材の不活用を避ける）。

【4 都市基盤、自然環境分野】

- ・まず道路を整備して、歩行者が歩きやすいようにして、ベンチを多数置きたいです。老人が歩いていて疲れた時に休めるように。
- ・道路をきれいにつくり直し、歩道を広げます。
- ・交通の便を良くするために、必要な時に必要なだけ電車の本数を増やす。
- ・電車の本数を増やす。部活などで1本乗り過ぎすと大変。
- ・バスの本数を増やす。せめて1時間に1本もないということをなくす。
- ・地区ごとに公園をつくる。
- ・もっと緑や地球温暖化防止の取組。
- ・ゴミ拾い活動をし、市をきれいにする。

【5 教育、文化分野】

- ・学生のための勉強場所をもっとつくる。
- ・学校にエアコンを取り付け、快適に勉強できるようにする。
- ・高校をつくりたい。渋川市にある高校が少ないと感じるから。
- ・海外派遣等を取り入れて、国際的なことにも目を向けてみたいと思います。
- ・非行防止。
- ・不登校だったり、現在社会人ではあるが、満足に義務教育を受けていない人達に教育を教える場をつくる。
- ・伝統文化をもっと広げていきたい。

【6 自治、協働、行財政分野】

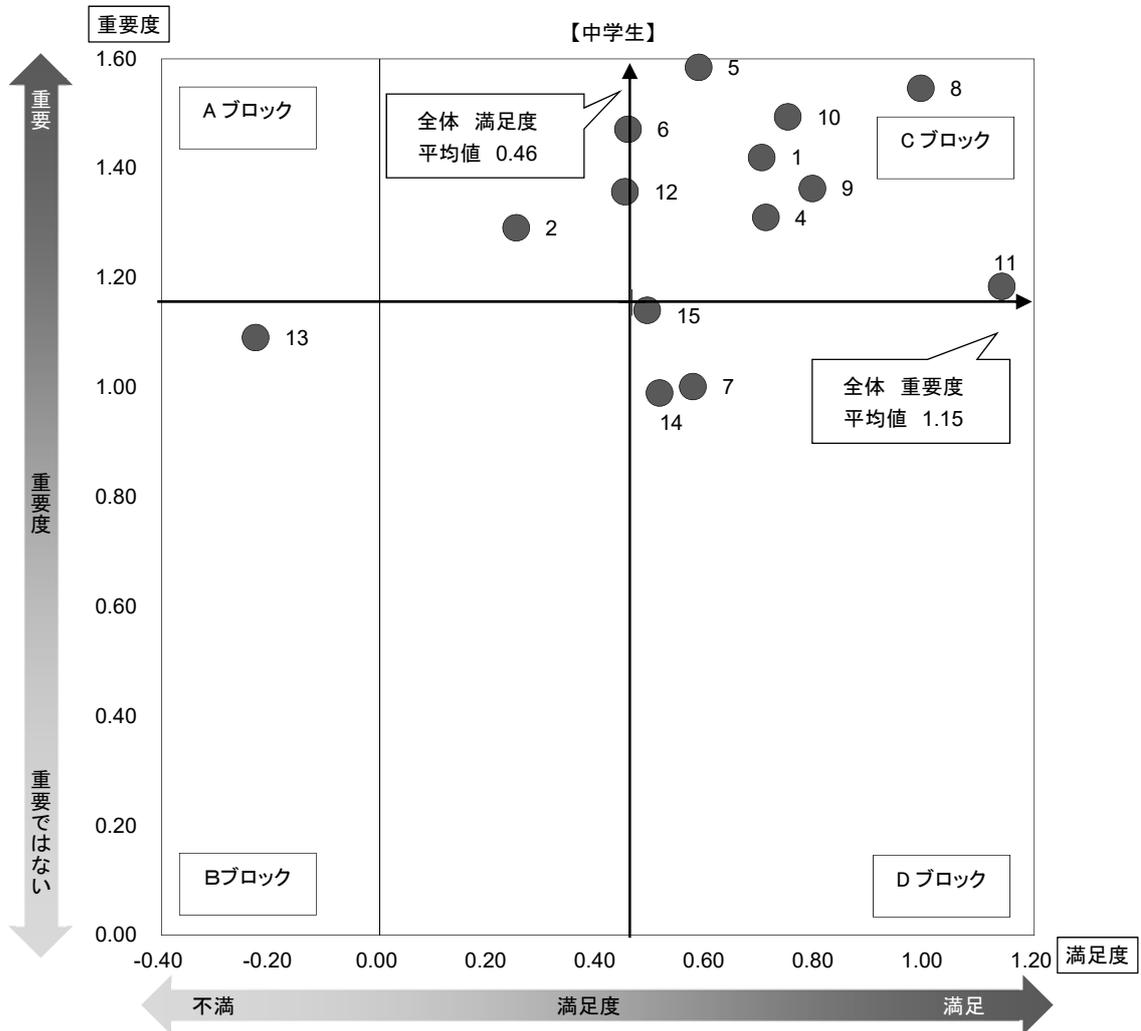
- ・地域同士や中学・高校同士の交流を図る。地域全体での問題意識、交流を持つことで、日々が楽しく新鮮になる。高校の倍率も上がるかも。
- ・地域のボランティアを増やす。
- ・市民の意見をもっと取り入れられる仕組みをつくり、そこから出た不満やダメなところを直していく。
- ・公共施設に意見が出せる箱を設置し、市民がさらに市の政治に関われるようにしたい。
- ・老若男女が全員住みやすいように、サービスの充実化を徹底する。
- ・「市では〇〇などに力を入れています」など市民に公開する（会議内容、計画等）。
- ・税金の無駄遣いは絶対にしない。
- ・お金の使いどころを考え、施設や市街地、交通機関を充実させたい。
- ・とりあえず借金をなくす。それが市民の安心にもつながると思います。

【7 その他】

- ・どの年代の人も快適に楽しく暮らせるように年齢層に合わせた場所をつくる。
- ・人口増加。
- ・何をしてもこれ以上住みやすくなるはないので、現状維持しかない。
- ・今のままでよい。
- ・ありのままでいいです。

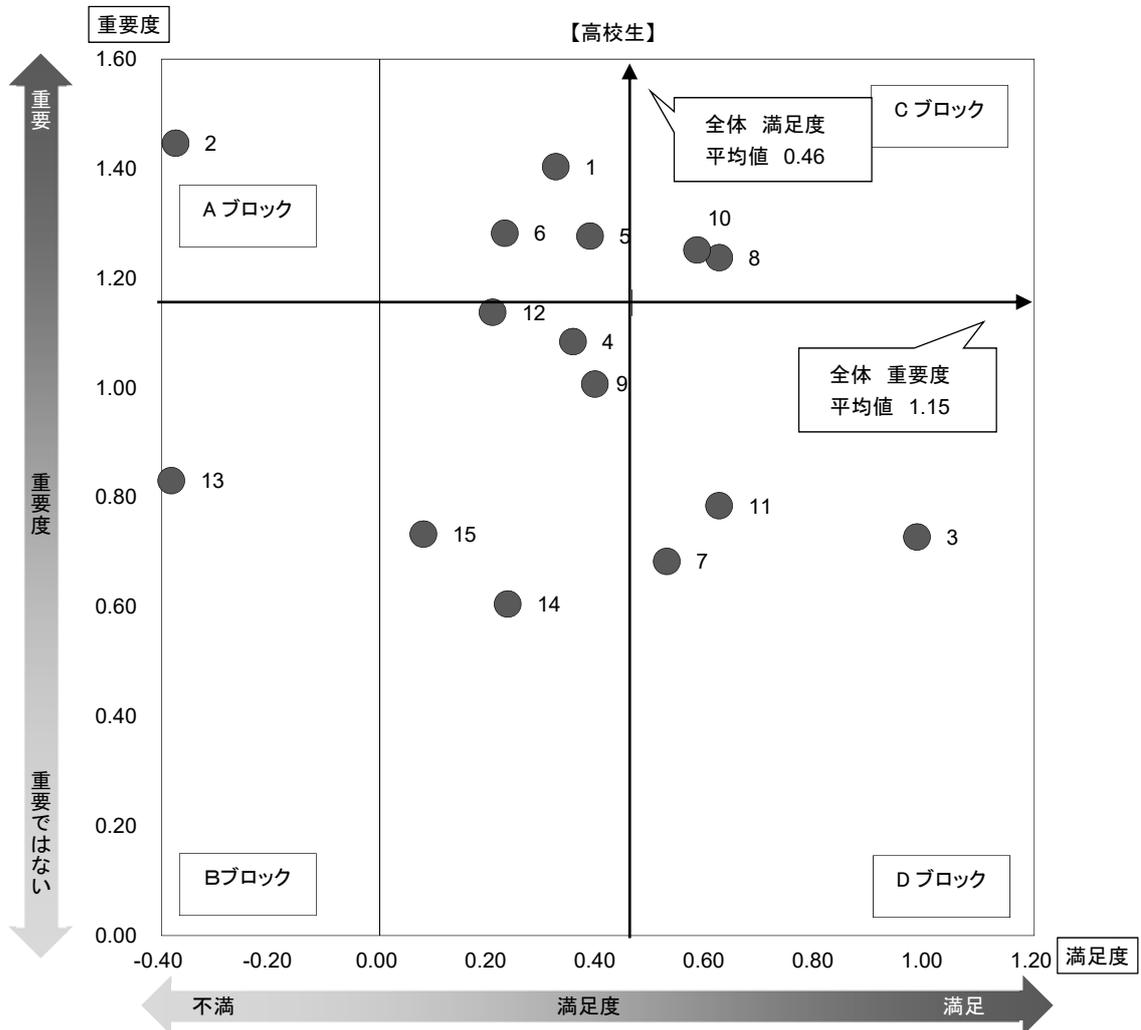
資料

中学生・高校生別満足度・重要度（加重平均値）



中学生	満足度平均値 0.63	重要度平均値 1.30
-----	-------------	-------------

- | | |
|--------------------------|----------------------------------|
| 1 道路・歩道が整備され、安全に利用できる | 9 子育て世帯・障害者・高齢者などへの福祉サービスが充実している |
| 2 鉄道・バスなどの公共交通機関が充実している | 10 学校の教育や施設が充実している |
| 3 森林や河川などの自然環境が豊かである | 11 地域の祭など伝統文化が豊かである |
| 4 市街地が整備され、快適に暮らせる | 12 日々の買い物が便利である |
| 5 災害などに備える防災機能が整備されている | 13 観光地やレジャー施設が充実している |
| 6 安心して暮らせる防犯体制が整備されている | 14 地域のボランティア団体などが充実している |
| 7 身近な公園や広場が整備されている | 15 市からの情報が充実している |
| 8 病院・診療所などの医療サービスが充実している | |



高校生	満足度平均値 0.32	重要度平均値 1.03
-----	-------------	-------------

- | | |
|--------------------------|----------------------------------|
| 1 道路・歩道が整備され、安全に利用できる | 9 子育て世帯・障害者・高齢者などへの福祉サービスが充実している |
| 2 鉄道・バスなどの公共交通機関が充実している | 10 学校の教育や施設が充実している |
| 3 森林や河川などの自然環境が豊かである | 11 地域の祭など伝統文化が豊かである |
| 4 市街地が整備され、快適に暮らせる | 12 日々の買い物が便利である |
| 5 災害などに備える防災機能が整備されている | 13 観光地やレジャー施設が充実している |
| 6 安心して暮らせる防犯体制が整備されている | 14 地域のボランティア団体などが充実している |
| 7 身近な公園や広場が整備されている | 15 市からの情報が充実している |
| 8 病院・診療所などの医療サービスが充実している | |

平成 30 年度 中学生・高校生意識調査

中学生・高校生意識調査ご協力をお願い

皆さん、こんにちは。

市では、皆さんが住みやすいまちを目指し、様々な取組を行っています。

そこで、将来のまちづくりの主役となる中学生及び高校生の皆さんに、まちづくりについての意見や希望をお伺いし、これからのまちづくりにいかすため、調査を実施します。

なお、本調査の結果につきましては、ホームページ等で公表する予定です。

皆さんが普段考えていることをお答えください。よろしくお願いたします。

平成 30 年 5 月

渋川市長 高 木 勉

ご記入に当たって

- 1 お答えは、ご本人が記入してください。
- 2 お答えは、質問ごとに選び方が指定されていますので、該当する番号を選び○（丸印）で囲んでください。
- 3 「その他」を選んだ場合は、（ ）の中に具体的な内容を記入してください。
- 4 回答を目的以外に使用することはありません。また、統計的に回答を処理するため、お答えいただいた方が特定されることはありません。

（お問合せ先）

渋川市 総合政策部 新政策課 政策第二係

電話：0279-22-2111（代表） FAX：0279-24-6541

E-mail：hp-shinseisaku@city.shibukawa.gunma.jp

あなたご自身のことについてお伺いします。

【1】あなたの性別は、どちらですか。1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

【2】あなたは、中学生ですか、高校生ですか。1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|--------|--------|
| 1. 中学生 | 2. 高校生 |
|--------|--------|

【3】あなたのお住まいは、どちらですか。1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|---------------------------------------|----------|
| 1. 渋川地区 | 2. 伊香保地区 |
| 3. 小野上地区 | 4. 子持地区 |
| 5. 赤城地区 | 6. 北橋地区 |
| 7. その他 [市・町・村] | |

【3-1】前問【3】で、1～6を選んだ方にお伺いします。あなたは、渋川市に住んで何年になりますか。1つ選んで○をつけてください。なお、転居されたことのある方は、通算の年数でお答えください。

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 3年未満 | 2. 3年以上5年未満 |
| 3. 5年以上10年未満 | 4. 10年以上 |

【4】あなたは、将来渋川市に住みたいと思いますか。1つ選んで○をつけてください。
(渋川市外にお住まいの方もお答えください。)

- | | |
|------------------|---------------------------------|
| 1. 渋川市内に住み続けたい | 2. 一度、渋川市外で暮らすかもしれないが、将来は戻ってきたい |
| 3. 渋川市外に移りたい | 4. 渋川市内に移り住みたい |
| 5. 渋川市内に移り住みたくない | 6. わからない |

市の現状の評価についてお伺いします。

【問1】 あなたは、身近な生活環境について、どのように感じていますか。次の1～15の各項目について、「満足度」欄及び「重要度」欄の5段階評価の中から、1つずつ選んで○をつけてください。

項目	主な取組	満足度					重要度				
		満足	どちらかと言えば満足	どちらかとも言えない	どちらかと言えば不満	不満	重要	どちらかと言えば重要	どちらかとも言えない	重要でない	重要でない
(例)	道路・歩道が整備され、安全に利用できる	⑤	4	3	2	1	5	④	3	2	1
1	道路・歩道が整備され、安全に利用できる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
2	鉄道・バスなどの公共交通機関が充実している	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
3	森林や河川などの自然環境が豊かである	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
4	市街地が整備され、快適に暮らせる	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
5	災害などに備える防災機能が整備されている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
6	安心して暮らせる防犯体制が整備されている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
7	身近な公園や広場が整備されている	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
8	病院・診療所などの医療サービスが充実している	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
9	子育て世帯・障害者・高齢者などへの福祉サービスが充実している	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
10	学校の教育や施設が充実している	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
11	地域の祭など伝統文化が豊かである	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
12	日々の買い物が便利である	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
13	観光地やレジャー施設が充実している	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
14	地域のボランティア団体などが充実している	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1
15	市からの情報が充実している	5	4	3	2	1	5	4	3	2	1

日頃の運動やスポーツについてお伺いします。

【問2】あなたが、この1年間に運動やスポーツをした日にちは、およそ何日ですか。
1つだけ選んで○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 週に5日以上(年251日以上) | 2. 週に3日以上(年151日~250日) |
| 3. 週に2日以上(年101日~150日) | 4. 週に1日以上(年51日~100日) |
| 5. 月に1~3日(年12日~50日) | 6. 3か月に1~2日(年4日~11日) |
| 7. 年に1~3日 | 8. わからない |

市政についてお伺いします。

【問3】あなたが渋川市の市長になったとしたら、市民が住みやすいまちをつくるために、どのようなことに力を入れたいですか。(ご自由にお書きください。)

ご協力ありがとうございました。
ご記入いただいた調査票は、先生へ提出してください。